

香久山区自主防災会全体会議 議事録

- 日 時： 平成29年10月8日（日）午前10：00～11：10
- 場 所： 香久山会館
- 出席者： 計46名

● 議 事

1) 会長挨拶

- ・ 織川会長より、開会挨拶。防災訓練への協力を依頼

2) 区長挨拶

- ・ 杉本区長より挨拶。

3) 松井実行委員長 –11/5 防災訓練概要説明

<自治会長／防災委員向け>（主な説明内容）

- ・ 自治会毎の公園集合なく、福祉会館へ各区民が直接避難することを徹底
- ・ タオル掛けの実施並びに、「大丈夫ですか」ビラのポスティングを依頼
- ・ 福祉会館にて、各自治会毎の受付設置する旨並びに、本部へは大人と子供の各人数を連絡するよう依頼
- ・ 簡易トイレ等の機材の展示を案内（受付後、時間のある方対象）
- ・ 1班30人程度でプログラムを回ることの説明及び、人数の多い自治会は班を分ける為、その新規の班についてはリーダーを選出するよう要請

<全体スケジュール>（主な説明内容）

- ・ 各自が直接福祉会館に避難する旨、10/15に各戸配布で徹底
- ・ タオルを外すタイミングについては、訓練に出かける前に外すことで構わない旨説明

4) 質疑応答

- ①前日の資材積み込み時間帯に組長会を予定。ホールは使えるか？ ⇒ 問題ない
- ②雨天決行か？ ⇒ 余程の大雨でなければ実行。最悪豚汁は食べに来ていただきたい
- ③個人でてんでに避難するのであれば、従来の避難経路が守れなくなる。混乱しないのか？
⇒ 各公園は指定避難場所ではない。今回は個人の責任の下で避難いただく。その際に危ない箇所等があれば再認識できると思う
⇒ 来年から、市としても避難所開設を主体とした避難訓練に重点的に取り組む予定
- ④自主防災の避難誘導班としては、発災時に最後まで現地に残らないといけないのか？
⇒ 基本的には発災時に責任者は不在という前提で考えておいて構わない。従って、現地に最後まで残る必要はない。実際このやり方で統制が取れるのかを検証したい
- ⑤福祉会館に一齐に集合させることで混乱し、人数集計などできるのか？ 中には、自分がどの自治会に所属しているかもわからない区民もいる
⇒ ある程度ばらけて集合することを想定している。名簿管理は各自治会にお任せするが、本部としては人数だけ把握できれば良い。看板には丁名も併記する。
- ⑥発災時に香久山小などに自主的に避難できる人はいいが、自力で避難できない人のことも配慮すべき ⇒ 認識はしている
- ⑦単身でてんでに集合することで、各自治会毎の被災状況把握が後手後手になるのでは？
⇒ 認識はしている。別途、検討して参りたい

- ⑧今回初めててんでに集合という手法だが、昨年まで参加してきた人の中には、各自治会毎に公園に集合するものと勘違いし、公園に来てしまう人も出るのでは？
⇒ 10/15の各戸配布で徹底したい。その他、当日防災倉庫にも掲示したい
- ⑨自治会員以外の区民への訓練の徹底はどうする？
⇒ 過去から課題として認識しており、議論を進めているが、未だ体制は整えられていない。
今回は掲示板での周知徹底や、広報にっしん10月号みんなの伝言板にも行事として謳っている
- ⑩自治会員以外へは何も対応しなくていいのか？
⇒ 自主防災会としては香久山区民全員が対象。市からも区民一人当たりいくら、という助成金も出ている。
それであれば、助成金を返上し、市が対応すればいいのでは？
⇒ 発災時に、お宅は自治会員ではないから助けない、ということは道義的にも問題。
安否確認は分け隔てなくやるべき話
- ⑪プログラムは、A～Iまであるが、Iは3つの班しか体験できないことでいいか？ ⇒ 良い
- ⑫マンション等、タオル掛けについては全棟回るべきか？
⇒ 自治会員のいない棟については回らなくて構わない

以上
文責：渡邊